

# 「平良港みなとガイド」の発刊について



「ガイドブック」表紙

このガイドブック作成は、平成十四年度に女性の目から見た「魅力ある港づくり」を目的に結成された「平良のみなと女性フオーラム」による提案の一つです。本提案を受けて、同フォーラムの参加メンバーを中心とする有志が集まり、企画・編集に関わる協議を重ね作成したもので、「自然と共生する美しい港」を統一テーマとし、平良港の歴史・役割などの港に関わる基礎的な知識や、港の利用方法といった地元の人が実際に使える情報などについて、イラストや写真を使ってわかりやすく紹介し、年齢を問わば読みやすい内容としています。



「平良港みなとガイド」検討会

なお、配布は無料とし、今後、富古圏内の小中学校、官公庁関係への配付、イベント開催時の配布等により、平良港のPRに努めていく予定です。



供用開始記念式典

石垣港湾事務所及び石垣市が、平成九年度から石垣港本港地区で整備してきた県内重要港湾初の水深九m耐震強化岸壁とその背後の港湾施設用地等が完成し、平成十六年五月に供用を開始することになりました。

期待される機能としては、幹線定期フェリーの大型化及び物流需要の変化や大規模地震災害時等における被災者及び緊急物資の円滑な輸送などに対応するもので、石垣市地域防災計画（平成十年二月策定）において地域防災拠点として緊急



着岸第一船の外船クルーズ大型旅客船「スーパースタージェミニ号」

# 石垣港本港地区耐震強化岸壁の完成及び供用開始

海上輸送の基地に位置付けられています。事業区分は、国が直轄事業として一万五千トン級のフェリーが接岸できる水深九m延長二百五十mの耐震強化岸壁一バース、港湾施設用地一・一ha、石垣市が補助事業として臨港道路浜崎町線幅員二十m、二車線を整備しました。

耐震強化岸壁が完成し供用を開始するとともに、台湾からの観光客を乗せた大型旅客船「スーパースタージェミニ号」が第一船として着岸することになり、五月二十七日（木）沖縄総合事務局と石垣市主催による供用開始記念式典及び石垣市観光協会の主催による入港歓迎式典が併せて行われました。